



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月7日

上場会社名 株式会社 加藤製作所
 コード番号 6390 URL <http://www.kato-works.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 加藤 公康
 (氏名) 小西 二郎

上場取引所 東
 TEL 03-3458-1130

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	16,491	35.2	911	—	1,199	—	784	—
25年3月期第1四半期	12,194	9.3	△130	—	△248	—	△186	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 1,400百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △484百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	13.39	—
25年3月期第1四半期	△3.18	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	85,099	36,548	42.9
25年3月期	85,302	35,382	41.5

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 36,548百万円 25年3月期 35,382百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	28,000	10.5	1,400	263.8	1,500	501.0	1,000	860.8	17.06
通期	61,000	5.0	3,000	47.9	3,300	46.4	2,200	33.6	37.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	58,717,936 株	25年3月期	58,717,936 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	110,218 株	25年3月期	109,708 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	58,608,101 株	25年3月期1Q	58,609,351 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、新政権の金融緩和等の経済政策により総じて円安・株高へ転じ全体としての景況感は改善されつつありますが、欧州債務問題の長期化や中国をはじめ新興国経済の成長鈍化により、企業を取り巻く経営環境は依然として先行き不透明な状況が続いております。

当社グループの事業環境は、国内においては復興需要や買い替え需要の後押しもあり、堅調に推移致しました。一方、中国をはじめ、その他の海外地域においては、円安の影響もありましたが、回復傾向は見られません。

当第1四半期連結累計期間の売上高は164億9千1百万円(前年同期比135.2%)となり、収益につきましては、営業利益9億1千1百万円(前年同期は1億3千万円の損失)、経常利益11億9千9百万円(前年同期は2億4千8百万円の損失)、四半期純利益は7億8千4百万円(前年同期は1億8千6百万円の損失)となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 日本

日本では、震災復興需要や買い替え需要により、建設用クレーンならびに油圧ショベルに回復傾向が見られました。売上高は132億8千6百万円(前年同期比130.6%)となり、セグメント利益(営業利益)は5億5千4百万円(前年同期は4億9百万円の損失)となりました。

② 中国

中国における油圧ショベルの需要は、経済成長が鈍化している中で、売上高は36億2千3百万円(前年同期比134.7%)となり、セグメント利益(営業利益)は2億4千6百万円(前年同期比87.3%)となりました。

主要品目別の業績を示すと、次のとおりであります。

① 建設用クレーン

国内では小型・中型機種を中心に回復傾向がみられました。海外では依然として厳しい状況にて推移したものの、円安の影響もあり東南アジア向けを中心に増加致しました。売上高は94億3千4百万円(前年同期比141.7%)となりました。

② 油圧ショベル等

中国をはじめその他の海外地域及び日本においても、依然として厳しい状況が続いております。売上高は69億2千9百万円(前年同期比127.4%)となりました。

③ 路面清掃車等

路面清掃車等につきましては、売上高1億2千7百万円(前年同期比135.0%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産の状況)

当第1四半期連結累計期間末における総資産は、前連結会計年度末の853億2百万円に比べて2億3百万円(0.2%)減少し、850億9千9百万円となりました。これは主として現預金の増加26億8千9百万円と、受取手形・売掛金の減少8億5千万円と棚卸資産の減少21億7千2百万円によるものであります。

(負債の状況)

当第1四半期連結累計期間末における負債合計は、前連結会計年度末の499億2千万円に比べ13億6千9百万円(2.7%)減少し、485億5千万円となりました。これは、短期・長期借入金が18億2千7百万円減少したことが主な要因であります。

(純資産の状況)

当第1四半期連結累計期間末における純資産は、前連結会計年度末の353億8千2百万円に比べ11億6千6百万円(3.3%)増加し365億4千8百万円となりました。これは、四半期純利益7億8千4百万円と、その他の包括利益6億1千6百万円の増加要因と、配当金の支払い2億3千4百万円の減少要因によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月10日に公表致しました第2四半期累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,730	17,420
受取手形及び売掛金	38,547	37,697
たな卸資産	20,339	18,166
繰延税金資産	1,258	1,464
その他	351	417
貸倒引当金	△1,460	△1,629
流動資産合計	73,767	73,537
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,954	3,946
機械装置及び運搬具(純額)	1,208	1,252
土地	2,744	2,744
建設仮勘定	78	50
その他(純額)	197	189
有形固定資産合計	8,183	8,184
無形固定資産	235	243
投資その他の資産		
投資有価証券	1,583	1,608
破産更生債権等	1,023	1,023
繰延税金資産	293	284
その他	1,238	1,241
貸倒引当金	△1,023	△1,023
投資その他の資産合計	3,115	3,134
固定資産合計	11,535	11,561
資産合計	85,302	85,099

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,132	17,285
短期借入金	8,605	8,115
1年内返済予定の長期借入金	5,208	5,027
未払法人税等	537	680
割賦販売前受利息	1,231	1,164
賞与引当金	378	214
製品保証引当金	248	379
その他	755	1,008
流動負債合計	34,095	33,873
固定負債		
長期借入金	14,478	13,321
退職給付引当金	718	722
役員退職慰労引当金	624	629
その他	4	4
固定負債合計	15,825	14,677
負債合計	49,920	48,550
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,935	2,935
資本剰余金	7,109	7,109
利益剰余金	23,967	24,517
自己株式	△26	△26
株主資本合計	33,986	34,536
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	112	131
為替換算調整勘定	1,282	1,879
その他の包括利益累計額合計	1,395	2,011
純資産合計	35,382	36,548
負債純資産合計	85,302	85,099

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	12,194	16,491
売上原価	11,060	13,992
売上総利益	1,134	2,499
販売費及び一般管理費	1,264	1,587
営業利益又は営業損失(△)	△130	911
営業外収益		
受取利息	7	3
割賦販売受取利息	136	131
受取配当金	6	6
為替差益	—	216
製品保証引当金戻入額	83	—
その他	34	42
営業外収益合計	268	401
営業外費用		
支払利息	115	109
持分法による投資損失	1	2
為替差損	269	—
その他	0	2
営業外費用合計	386	114
経常利益又は経常損失(△)	△248	1,199
特別利益		
固定資産売却益	11	—
特別利益合計	11	—
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	0	—
特別損失合計	0	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△237	1,199
法人税、住民税及び事業税	12	602
法人税等調整額	△62	△187
法人税等合計	△50	414
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△186	784
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△186	784

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△186	784
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	18
為替換算調整勘定	△287	597
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	0
その他の包括利益合計	△298	616
四半期包括利益	△484	1,400
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△484	1,400
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	中国	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	9,505	2,688	12,194	—	12,194
セグメント間の内部売上高 又は振替高	666	—	666	△666	—
計	10,172	2,688	12,861	△666	12,194
セグメント利益又は損失(△)	△409	282	△127	△2	△130

(注) 1 セグメント利益の調整額には主としてセグメント間未実現利益消去△2百万円が含まれております。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	中国	合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	12,868	3,623	16,491	—	16,491
セグメント間の内部売上高 又は振替高	418	—	418	△418	—
計	13,286	3,623	16,910	△418	16,491
セグメント利益	554	246	801	110	911

(注) 1 セグメント利益の調整額には主としてセグメント間未実現利益消去110百万円が含まれております。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。